

EVENT
CALENDAR横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク
イベントカレンダー2024
12
DECEMBER

岡部館長が、聞く ヴァイオリニスト・橘和美優さんインタビュー

パリの快挙から飛躍
地元演奏会を心待ち

「岡部館長が、聞く」の第4弾は、地元横浜市緑区在住のヴァイオリニスト橘和美優さんのご登場です。この秋、神奈川文化賞未来賞、横浜文化芸術奨励賞を相次いで受賞。昨年秋の国際コンクールでの入賞以降、1年足らずの間に大きく飛躍しました。「みどりアーティストコミットメント」にファーストアーティストとしてエントリーしていただき、来年3月20日の「緑でつなぐサンクスコンサート」出演が待ち遠しいです。

運命的な出場だったのかもしれない。昨年11月にパリで開かれた「ロン・ティボー国際音楽コンクール（ヴァイオリン部門）」で橘和さんは5位に入賞した。若手演奏家の登竜門として約80年の歴史



を誇る大会での快挙は、帰国後の演奏家人生を変えるできごとになった。

昨年スケジュールの中で出られる国際コンクールはここだけ。都内の演奏会翌日に渡仏する強行日程だった。「まさ

か最後まで残って、入賞できるとは思ってなかった」と驚きを明かした。

ただ一方で、決勝は5人中の5位。「それでもよかったと思うかな、と思っていたが、ここで自分は悔しいと思うんだな、と気づいた」と新たな成長への意欲が沸き上がってくるのを感じた。

実は重大な決意も秘めた出場だった。「もしも最後まで残らなかったら、コンクールをやめてソリストもあきらめようと思っていた」。大会の結果が今後進むべき道を示していた。

この秋、神奈川と横浜の新進芸術家に贈られる賞を連続受賞。「一緒に受賞された方々の名前がすごすぎて身に余る光栄」と笑顔が浮かぶ。

5年前の緑区民音楽祭新人オーディション最優秀賞受賞の後、緑区に住まいを移した。「地元のホールの演奏会は近所の方にも来てもらえるいい機会」と来年3月を心待ちにしている。

